SecurityScorecard

SecurityScorecard社ブログ

発行日：2021年10月5日

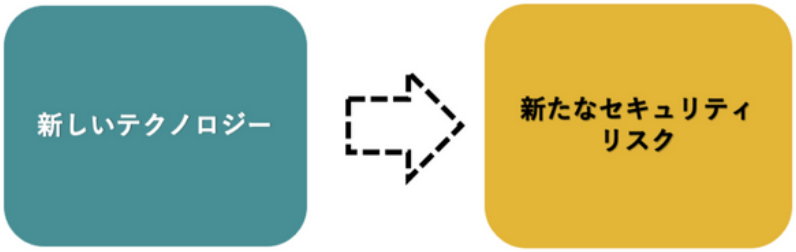
執筆：SecurityScorecard 中村 悠
編集：SecurityScorecard 中島 朝可・橋本 詩保

DX時代の情報セキュリティマネジメントとは？

「DX」という言葉が世を席巻してから、かなりの時間が経ちます。企業はその進化したテクノロジーを利用して、企業のビジネスモデルに寄与しようと様々な投資を行ってきました。

その流れの中、頭を抱えている方々もいます。企業のセキュリティ/コンプライアンスを統括する組織の方々もそうではないでしょうか。

テクノロジーは常に変化しています。企業は、その提供価値を向上させるため、新しい製品とサービスを提供するために、ビジネスプロセスを合理化し、常に新しいテクノロジーを採用しています。しかし、組織が新しい技術を採用する瞬間、それは組織が新たな脅威への対応が始まる瞬間でもあります。



「新しい技術を導入する際に、必ず、それらがもたらす新たなリスクを認識し、管理しなければなりません。

導入前には、その技術を利用することによるセキュリティリスクは十分に吟味されて導入すると思います。しかし、意外と見落としがちなのが、導入した後のこと。怖いのは、新しい技術を導入した後に、どのようなセキュリティイシューが発生しているか理解せずに、運用を続けていることです。

▼”情報セキュリティリスク”を分解する

その技術セキュリティリスク”には、様々な要素が含まれます。そのリスクの一部を以下に列挙します。

続きをご覧になりたい場合は
メーカーBlogへ
HTTPS://SECURITYSCORECARD.COM/INFORMATION-SECURITY-MANAGEMENT-JP